極真空手 第10回オープントーナメント

熊本県空手道選手権大会

- ◇主催=熊本県空手道選手権大会実行委員会
- ◇後援=熊本県/熊本県教育委員会/熊本市/熊本市教育委員会
 - 月刊ワールド空手

- ◇主管=(財)国際空手道連盟極真会館 熊本県支部
- ◇日時=平成26年11月16日(日)
- ◇会場=熊本県益城町総合体育館

◇選手注意事項◇

【参加資格】

- 1組手試合は小学生以上のクラスは白帯不可(幼児は参加可)、一般の部は緑帯(4級)以上とする。
- 2 申込書と申込料を併せて平成26年10月5日(日) ※必着を以て有効とする。申込用紙は道場責任者に提出すること。
- 3一般男子・女子の部に参加する選手は、参加申込書に医師の診断書と顔写真2枚(3×4cm)を提出すること。
- ※上半身道衣姿、写真の裏に氏名記入。(一般女子の部で、髪の長い選手は髪を束ねる事)
- ※高校生以下は診断書と顔写真は不要。
- ※ゼッケンは、大会当日受付にて渡します。(腰の位置に貼り付け)
- 4選手は午前8時30分までに大会会場に集合し受付をおこなうこと。
- 5 体重別の試合に出場する選手は受付時に必ず道衣を着て計量すること。
- 6 ※当日の体重が申込書の体重より、5kg以上重い場合は失格となります。(無理な減量は出来るだけ控えてください。)
- 7選手は受付の後、所定の場所に待機すること。
 - ※選手呼び出しに応じない場合は失格になる場合があります。
- 8 サポーター(拳・膝・スネ・ファールカップ・カップシールド[女子胸当て]・アンダーガード[女子下腹部当て])は各自持参すること。 ヘッドガードは主催者側で準備します。
 - ※ファールカップは道衣の下、カップシールドはシャツの下に着用していることを受付時に確認します。
 - ※サポーターを着用していない場合(受付時含む)は試合に出場できませんので注意してください。
 - ※サポーターは、布製の物を着用すること。一撃グローブ・革・レザーの物は禁止とする
- 9予選開始:午前9時型競技開始。 型試合終了後 開会式開始(10時予定)。組手試合は開会式終了後開始する。
- 10午後1時30分決勝トーナメント開始。
- 11 選手は、もし何らかの理由で参加不可能になった場合、必ず大会事務局まで連絡すること。
- 12選手セコンドは小学1・2・3・4・5・6年生は無し。中学の部、高校の部、女子の部、壮年の部は決勝戦のみ2名、一般の部の決勝戦のみ10名
- 13 出場選手は健康保険証を持参すること。(コピー可)
- 14 競技中の事故について、主催者は応急手当のみを行います。
- 15 当日選手の皆さんには弁当を用意します。
- 16 一旦納入した費用に関しては原則としてお返しできません。
- 17 予選は2階席からの観戦となり、午後の決勝戦から1階席でも観戦できます。
- 18 決勝戦は中学生以上を行います。

【表彰式】

※型の入賞者は表彰は午前中に実施しますが、写真撮影がありますので表彰式まで残っておいてください。

- ※一般の部は優勝・準優勝・3位・4位まで表彰(3位決定戦有り)。
- ※一般の部以外(幼児・小学男子・小学女子・中学男子・中学女子・高校・女子・壮年)の各部は優勝・準優勝・3位(2名)まで表彰。
- ※参加人数によって、表彰が変更になる場合があります。

【申込料】

組手試合のみ	高校生以下	6, 000円	一般部	7, 000円
型試合のみ	"	3, 000円	"	4, 000円
組手·型両方出場	"	7, 000円	<i>II</i>	8, 000円

【提出先】

1. 所属分道場

もしくは、

2. 熊本本部道場

〒862-0953 熊本県熊本市中央区上京塚町2番16号1階 熊本県空手道選手権大会実行委員会 TEL·FAX 096-285-3714

極真空手 第10回オープントーナメント 熊本県空手道選手権大会

申込書

開催日=平成26年11月16日

場所=益城総合体育館

大会会長殿

写真(のりずけ) サイズ 3×4cm 上半<u>身道衣姿</u> (裏面に氏名明記) ※一般男女のみ ※女子は髪を束ねる 私儀、下記の通り、本大会のルールに従って、正々堂々技を競い合うことをここに誓います。また、試合中に事故・負傷が生じた場合、保険の範囲の保証以外に意義申し立て致しません。

・競技種目(下記の種目を○で囲んでください。)

幼児の部	小学の部		中学の部		高校の部	一般女子の部	壮年の部	一般男子の部
	男子(軽量級・重量級)	女子			•軽量級	•軽量級		
•軽量級	1年(22kg未満・22kg以上)	1年			(60kg未満)	(50kg未満)		
(20kg未満)	2年(24kg未満・24kg以上)	2年						•軽量級
	3年(28kg未満・28kg以上)	3年	男子	女子	•中量級	•重量級	•40歳以上	(70kg未満)
•重量級	4年(32kg未満・32kg以上)	4年	•軽量級	•軽量級	(70kg未満)	(50kg以上)		
(20kg以上)	5年(36kg未満・36kg以上)	5年	(50kg未満) •重量級	(45kg未満) ・重量級				•無差別
	6年(40kg未満・40kg以上)	6年	(50kg以上)	(45kg以上)	•重量級	※高校生以上	•50歳以上	(70kg以上)
	(各学年体重別)	(各学年無差別)			(70kg以上)			
※男女混合								

組手試合申込書

												平成	年	月 日
道場名			フリガナ					職業	É			()学年
			氏 名				(FI)	学校组	名			,		711
生年月日					年齢		性別		出場種目					
	昭和•平成	年	月	H		歳	男 •	女						
現住所 〒	_									段 位		修行年数		
					Tel		()			段 総	及 4	丰	ケ月
身 長	体 重 cm k	※型競技にも は○印を記入 する		大会入賞歴(過去	1年間)						レベ	ル(指導員が記 A B		ください)。

承 諾 書 (高校生以下のみ)

私儀、上記の者が本大会に出場する事を異議なく承諾いたします。

保護者氏名

※道場名・出場クラス・年齢・学年など誤字・記入もれのないようにお願いします。

切り取り

型試合申込書 道場名 フリガナ 職業)学年 (出場種目 ※組手競技にも出場する方 生年月日 年齢 性別 はO印を記入して下さい。 する ・しない 昭和•平成 現住所 〒 段位 修行年数 大会入賞歴(過去1年間) レベル(指導員が記入してください) A B C D

切り取り

○型試合種目·指定型		切り取り						
	種 目	指 定 型(①予選・②準決勝、決勝)						
	幼児の部(男女混合)	① 太 極 I	②足技太極 I					
	1 年 生	① 太 極 Ⅱ	②足技太極 Ⅱ					
	2 年 生	① 太 極 Ⅲ	②平 安 I					
小学の部	3 年 生	① 平 安 I	②平 安 Ⅱ					
(男女混合)	4 年 生	① 平 安 Ⅲ	②平 安 IV					
	5 年 生	① 平 安 V	②安 三					
	6 年 生	① 突 き の 型	②撃 砕 大					
中学の部(男女混合)		① 撃 砕 小	②最 破					
	高校・一般女子の部	① 撃 砕 小	② 征 遠 鎮					
	高校・一般男子の部	① 撃 砕 小	② 征 遠 鎮					

国際空手道連盟・組手試合ルール

①【勝敗】

組手の勝者は一本勝ち・判定勝ち・相手の反則・失格による勝ちにより決定される。

②【一本勝ち】

反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ち等を瞬間的に決め、相手選手を3秒以上ダウンさせるか、戦意を喪失させた時は 一本勝ちとする。

③【技有り】

- ・反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ち等を瞬間的に決め、相 手選手が一時的にダウンもしくは、戦意喪失し3秒以内に戦う意思 がもどった時、また倒れはしないがバランスを崩した時は技有りと する。
- ・足掛け技を含めて、ダウンさせ即座に下段突きを決めたときは、 タイミングによって技有りとする事もありうる。
- ・幼年、小学、中学、高校、女子の部は、ヘッドガード(防具)着用のため、 タイミングよく的確に上段廻し蹴りがヒットした場合は、技ありとする。 なお、前蹴りが的確に入り尻餅をついた場合も、技ありとする。

④【判定】

- ・一本勝・失格がない場合は、主審1名、 副審4名のうち3名以上の審判の判定で決める。
- 判定が決まらない場合、延長戦2分間を行う。
- ・延長戦を2回繰り返しても決まらない場合は体重差7kg以上を有効とする。それでも決まらない場合は、試し割り枚数で決する。

⑤ 【反則】

- ・拳・手刀・肘・頭突き・貫手による顔面・首への攻撃。 但し 顔面を 牽制することは自由である。
- ・ 金的蹴り

- ・倒れた相手への攻撃。
- ・その他、審判がとくに反則とみなした時。
- 相手を掴んだ場合。
- ・首から上へ手掛けをした場合。
- ・何度も場外へ逃げた時。但しこれも審判の判定に委ねる。
- ・主審の判定により、とくに悪質な試合態度とみなされた時。
- ・選手はいかなることがあっても、道衣を掴んではいけない。 その判断は主審に委ねる。
- ・反則は悪質なものを除き注意・減点1・減点2・減点3の順で与えられ、減点3で反則負けとなる。
- ・悪質な反則は1回で減点とする場合がある。(故意の顔面殴打、 掴み等)

⑥【失格】

- ・試合中、審判の指示に従わない時。
- ・出場時間に遅れたり、出場しない時。
- ・見合ったままの状態で1分間以上経過した時。
- ・粗暴な振る舞い、悪質な試合態度と見なされた時。

⑦【棄権・欠場】

- ・正当な理由なくして試合を放棄してはならない。但し下記の場合 は例外とする。
- ・大会主治医の診断を受けたその結果、試合 続行不可能と見なされた時。
- ・試合直前または試合中、本人に関係する不慮の事故(家族に不幸が生じた場合等)が発生し、審判長、実行委員長、大会弁護士が協議の上、退場を許可した時。

⑧【試合時間】

種目		本 戦	延長戦	体 重	判 定	試割判定
	幼年の部	40秒	40秒	軽い方が勝者		
/\/:	学男子・女子の部	1分	1分	軽い方	が勝者	
中	学男子・女子の部	1分30秒	1分30秒	軽い方	が勝者	
	高校男子の部	1分30秒	1分30秒	軽い方	が勝者	
	壮年の部		1分	軽い方	が勝者	
	一般女子の部	本 戦	延長戦	体 重 判 定	再延長戦	
	一般女子の部		2分	3kg以上	2分	
	予選	本 戦	延長戦	体 重 判 定	再延長戦	
一般男子の部・		2分	2分	5kg以上	2分	
	準決勝~	本 戦	延長戦	再 延 長	体重判定	
	中 //////////	3分	2分	2分	7kg以上	

⑨【組手試合種目·選手防具着用義務】

(大会規定のサポーター、防具着用)

(7 (12 / 10 / 10 / 1	7 (1932)(1937)							
種	i 🗏	<u>^ッ</u> ドガード	拳	膝	脛	胴	ファール カップ [°]	アフ゛ト゛メント カ゛ート゛
幼年の部(軽	量級-20·重量級+20kg)	0	0	任意	0	×	0	×
小学男子の部	1年 2年 3年 4年 5年 6年							
(軽量級)	-21 -23 -27 -31 -35 -39	0	0	0	0	×	0	×
(重量級)	+22 +24 +28 +32 +36 +40							
小学女子の部	1・2・3・4・5・6年生	0	0	0	0	カップシールト・任意		任意
中学男子の部	軽量級-49·重量級+50kg	0	0	0	0	×	0	×
中学女子の部	軽量級-44·重量級+45kg	0	0	0	0	カップ。シールト゛		任意
	軽量級-59kg	0	0	0	0	×	0	
高校の部	中量級-69kg							×
	重量級+70kg							
壮年の部 出年の部	40歳以上	0	0	0	0	×	0	×
11年の即	50歳以上		O	U	O	^)	^
 一般女子の部	軽量級-49kg	0	0	0	0	カップ [°] シールト゛		任意
リスターの印	重量級+50kg							正忠
一般男子の部	軽量級-69kg	×	×	任意	意 ×	×	C	×
一般男士の部	無差別+70kg		^	止忌				^

- ※参加人数によってクラスが変更になる場合があります。
- ※大会規定のサポーターは、拳・膝・スネ・ファールカップ全で布製品とする。
- ※アブドメンガードは、女性用の下腹部ガードです。
- ※ヘッドガードは主催者側で準備します。
- ※ファールカップは道着の下に、カップシールドはTシャツの下に着けて下さい。